

技術委員会主催 イノベーション思考を育むクリエイティブ研修 2022

会期：2022年10月31日～11月5日（土）

協力： 袋井市
Fukuroi City

1. 研修のポイント

1. 講義で新しい知識・考え方を身に着ける

イノベーションを生み出すためのマインドチェンジでは、自分なりの働き方・結果の出し方などを対話形式で意見交換するほか、データサイエンス講義では、取得したデータをどうやって実務で活用するか、事例を交えて紹介。

2. デザイン思考を育むアイデアソン

地域の課題解決アイデアソンでは、デザイン思考の考え方はもちろん、新しい事業を進めるためのノウハウを学習。

3. 社外の人とのチームビルディング・同年代ネットワークを形成

アイデアソン研修は、グループごとに行っていただきます。経験・業務領域が異なる人と、どうチームを形成していくか、チームビルディングの経験を培うとともに、同年代のコミュニティを形成。

4. 日常と離れた空間でのワーケーション・高級リゾート施設に宿泊

地方のゆったりとした時間の中で、ワーケーション体験が行うとともに、地元イベントへの参加や、お寺での禅体験を取り入れるほか、最終日の宿泊施設は、武家屋敷を改装した1泊6万円の高級リゾートへ宿泊。

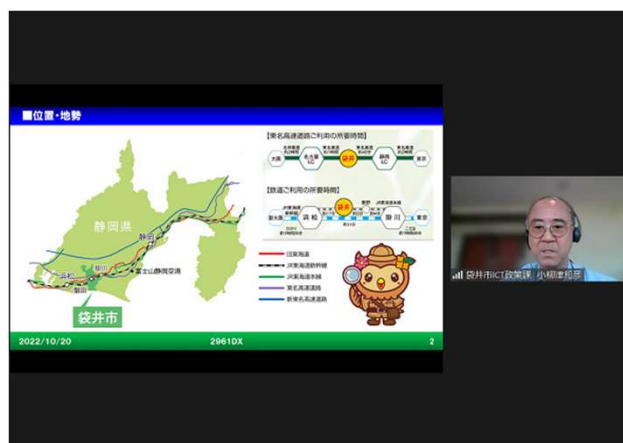
5. 5泊6日の凝縮した時間ですべてが完結

去年は現地研修から1.5か月ほど、オンラインでのグループワークを行っていただきましたが、今年は1週間で完結するプログラム。

2. オリエンテーション

会期：10月20日（木）15:00～16:30（Online）

時間	内容	登壇
15:00～15:05	委員長挨拶	小瀬 充 技術委員長（ラネクシー）
15:05～15:25	研修概要・スケジュール説明	SAJ事務局
15:25～15:50	袋井市のご紹介（テーマ）	小柳津 和彦様（袋井市）
15:50～16:20	参加者自己紹介（2～3分）	受講生15名
16:20～16:25	壮行挨拶	笹岡 賢二郎（SAJ専務理事）
16:25～16:30	記念撮影・連絡事項	



3. 現地研修スケジュール (全体)

月日	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
10月31日 (月)					集合	JR袋井駅→エコパ→命山→ クワンメロン支所→袋井宿周辺			Check in	夕食 buffet		Free Time	
11月1日 (火)	移動	データサイエンス 講義		自炊 昼食	移動	基調 講演	施設 見学	移動	アイデアソン テーマ設定			Free Time	
11月2日 (水)	移動	アイデアソン 講義		昼食 弁当	アイデアソン 講義・実習		アイデアソン groupwork		移動	Free Time			
11月3日 (木)	移動	海プロフェスタ		移動	可睡齋禅体験 精進料理・座禅・写経			移動	アイデアソン groupwork		Free Time		
11月4日 (金)	移動	アイデアソン groupwork		昼食 弁当	アイデアソン 発表会準備		アイデアソン 発表会		移動	Check in	夕食 懇親会	Free Time	
11月5日 (土)	Free Time	移動	解散										

3-1-1. 研修行程

1日目 (10月31日)

時間	内容	会場・内容詳細
13:00	集合	くれたけプレミアムin袋井駅前
13:05	挨拶・移動	袋井市歓迎挨拶
13:30~14:30	タウンウォッチング1	エコパスタジアム
14:30~15:00	タウンウォッチング2	命山
15:00~16:00	タウンウォッチング3	クラウンメロン支所
16:00~16:30	タウンウォッチング4	東海道袋井宿
18:00~20:00	研修生懇親会	Honeyハニー (袋井駅北口 徒歩6分) 静岡県袋井市山名町3-3 050-5486-8901

3-1-2. 研修風景 (1日目)



エコパスタジアム



エコパスタジアム貴賓室



命山



クラウンメロン支所



生育中のメロン



東海道の中心

3-1-3. 研修風景（1日目）



集合写真@エコパスタジアム



集合写真@東海道袋井宿

3-2-1. 研修行程

2日目 (11月1日)

時間	内容	会場・内容詳細
08:50	集合	袋井駅前ロータリー
9:15~11:15	講義	<u>袋井西コミュニティセンター</u> 〒437-0064 袋井市川井582 データサイエンス講義 講師：水野 信也 氏 (静岡理工科大学 教授)
11:30~13:20	チームビルディング	グループ対抗クラウンメロンカレー料理対決
14:00~15:15	講義	ヤマハ発動機株式会社 本社 〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500 イノベーションするためのマインドチェンジ 講師：若原 強 氏 (ヤマハ発動機株式会社)
15:15~16:15	視察	ヤマハコミュニケーションプラザ
17:00~18:30	アイデアソン	袋井市新産業会館キラット 〒437-0023 静岡県袋井市高尾 1 1 2 9 - 1 テーマ設定

3-2-2. 研修風景 (2日目)



データサイエンス講義



料理対決の様子



ヤマハ発動機へ訪問



イノベーション思考講義



ヤマハコミュニケーションプラザ



テーマ設定の様子

3-3-1. 研修行程

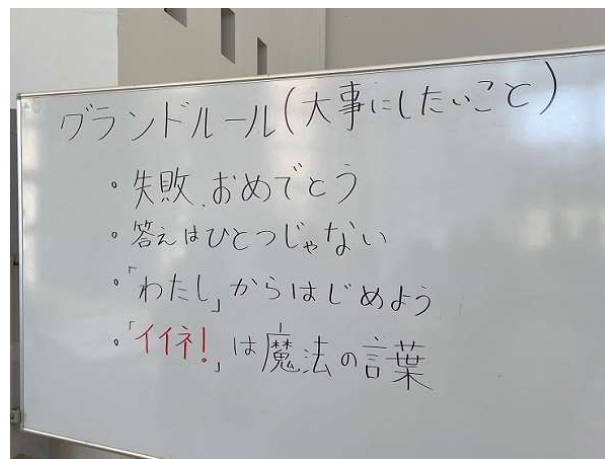
3日目（11月2日）

時間	内容	会場・内容詳細
09:30	集合	袋井駅前ロータリー
10:00～12:10	アイデアソン	<u>月見の里学遊館</u> ものづくりワークショップ 〒437-0125 袋井市上山梨4-3-7 0538-49-3400 アイスブレイク・アイデアソンとは・デザイン思考とは 講師：晝田 浩一郎 氏（株式会社官民連携事業研究所 CCO）
12:10～13:00	昼食・休憩	
13:00～14:20	アイスブレイク	アイデアソンや気になっていることなどの座談会 講師：晝田 浩一郎 氏（株式会社官民連携事業研究所 CCO）
14:30～18:00	アイデアソン	各グループテーマに基づきアイデアの深堀
18:00～19:00	アイデアソン	くれたけプレミアムin袋井駅前

3-3-2. 研修風景 (3日目)



アイデアソン本格始動



アイデアソンルール



アイスブレイク (午後)



アイデアソンの様子



アイデアソンの様子2



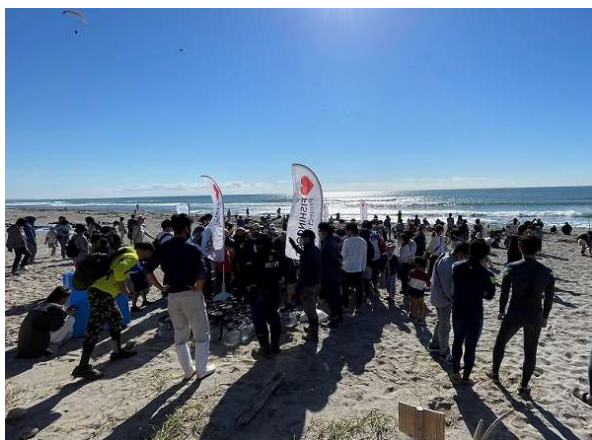
ホテル食堂でも…

3-4-1. 研修行程

4日目 (11月3日)

時間	内容	会場・内容詳細
09:00	集合	袋井駅前ロータリー
09:30~11:00	海プロフェスタ	浅羽海岸 袋井市初となるイベントへ参加 参加住民たちにアイデアソンをヒアリング
12:00~12:30	可睡斎禅体験	開講式
12:30~13:30		昼食
13:30~14:30		座禅説明・座禅
14:30~15:30		法話
15:30~16:30		写経・お守り作成
17:00~		アイデアソン

3-4-2. 研修風景 (4日目)



海プロフェスタの様子



現地ヒアリング風景



精進料理指導の様子



座禅体験



法話風景



写経風景

3-4-3. 研修風景 (4日目)



集合写真@海プロフェスタ



集合写真@可睡斎

4. 成果発表会

2022年11月4日（金） 15:00～17:00

会場：袋井市教育会館＋オンライン



袋井市キャラクターフッピー

4-1. デザイン思考アイデアソンテーマ

- 目的** 越境と共創であるべき姿をデザインする力を磨く
- テーマ** **10年後のライフスタイル・ワークスタイルの提唱**
サブテーマ 「こんなふくろい、いいね！」
- 現状課題**
- ・ コロナ禍により全世界総リセットされた今日、従来の暮らしや働き方、価値観が大きく変化
 - ・ 大都市圏から地方都市への関心が高まり、移住者や二地域居住などが増加
 - ・ 地域コミュニティの希薄化が進む一方、Digitalの進展により多様な主体と繋がる社会が実現
- 提案** 袋井市が、人口構造や社会構造の変化に即応し、選ばれる自治体として輝き続けることができるよう、袋井ならではの暮らし方、働き方など、将来あるべき姿を提案
- 取組**
- ・ 行政資料やタウンウォッチングなどを通じて市外からの視点で市を評価
 - ・ 行政資料や統計データを活用したEBPM
 - ・ DX、GX、コロナ、CSRなどの要素を加味
 - ・ 実現するために必要な組織、期間、コストなどの具体的な検討
- 効果** (仮称)第4次袋井市ICT推進計画への反映

	実施内容	目的
課題設定 フェイズ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10年後の袋井市をテーマに課題を各チームで設定 ・ タウンウォッチング、施設見学等で得た知識をもとに検討 ・ 袋井市の行政資料や統計データで現状を確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中期的に起こりうる事柄に対して自身で課題を特定し他者への説明を行うことができる
インプット フェイズ	<ul style="list-style-type: none"> ・ デザイン思考 ・ 事業計画書作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 課題をどこかで行われている他人事ではなく、自分事することで熱量を高く課題を解決したいというモチベーションをコントロール
アウトプット フェイズ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本アイデアによって生じる社会的なインパクトを数値化することで事業投資判断が行えるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政、民間関係なく他者を巻き込み納得させ、持続可能性のある事業計画ができる ・ デザイン思考をもとにプロトタイプ作成及びテストができる

4-2. アイデアソンルール

<ルール>

- ・ **IT技術を活用した方法**であること
- ・ **全員が関与**すること。成果発表では**必ず1人1回は発表**すること
- ・ **実現可能**なアイデアであること
- ・ 発表時間：1チームあたり10分／質疑5分 計15分

※優れたアイデアは、実際に実証実験などの成果検証を行う可能性があります。

4-3. 各賞評価ポイント・評価担当者

- **技術委員会賞**（評価担当：委員・上席・袋井市による採点）／副賞：グルメギフト券（3万円分）

評価項目	内容
市場性	ターゲットが明確でありかつ一定以上の市場があるか。 誰にとってどんな良いことがあるか、数値で示されているか？
独自性	袋井ならではの独自性を持ったプランであるか？
経済合理性	コストインパクトがあるか
具体性	アクションプランが具体的で、実現したいと思えるか
発展性	既存の枠組みを理解したうえで、継続的に実施したり、実現のステップなど、中長期的な願望も見据えられた内容か

- **袋井市長賞**（評価担当：アイデアソン講師）：チームワークが最も良かったチーム
副賞：クラウンメロン（人数分）
- **技術委員長賞**（評価担当：参加・聴講者全員による投票）／副賞：グルメギフト券（5万円分）

DX	既存の価値観や枠組みを変革するような革新的なイノベーションをもたらすポテンシャルを秘めている。産業全体のDX・デジタル推進に波及する汎用性があるか。
----	--

4-4. アイデアソングループ

GroupA	GroupB	GroupC	GroupD
新島 (インテリジェントウェイブ)	小堀 (グローブテイルズ)	瀧川 (インテリジェントウェイブ)	宮崎 (日本事務器)
藤原 (大和コンピューター)	福本 (フォーラムエイト)	山田 (大和コンピューター)	山口 (ユーザックシステム)
中村 (日本事務器)	清水 (トレンドマイクロ)	五十嵐 (トレンドマイクロ)	耳野 (大和コンピューター)
永瀬 (ラネクシー)	遠藤 (ラネクシー)	月出 (日本事務器)	

4-5. グループ対抗メロンカレー対決



グループA



グループB



グループC



グループD

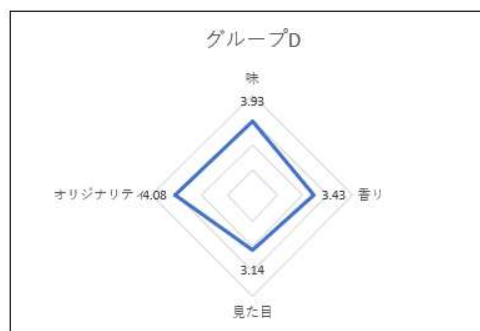
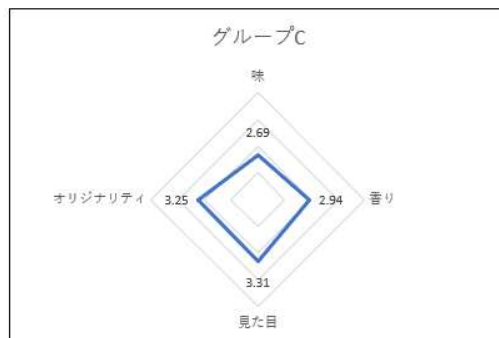
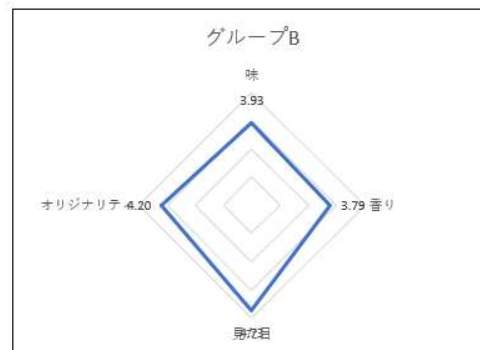
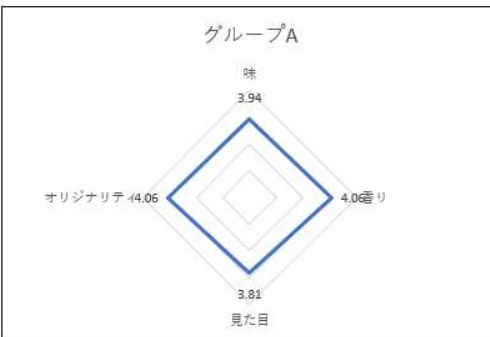


4-5. カレー対決結果（成果発表会発表順決定）

料理対決 採点結果

グループ/項目	味	香り	見た目	オリジナリティ	合計	
グループA	3.94	4.06	3.81	4.06	15.88	2位
グループB	3.93	3.79	4.73	4.20	16.65	1位
グループC	2.69	2.94	3.31	3.25	12.19	4位
グループD	3.93	3.43	3.14	4.08	14.58	3位

＜高得点順に発表順を選択＞



A



B



C



D

4-6. 成果発表会次第

時間	内容	登壇
15:00～15:03	開会挨拶	小瀬 充 技術委員長
15:03～15:20	本研修概要について	SAJ事務局
15:20～15:35	グループA発表	
15:36～15:51	グループB発表	
15:52～16:08	グループC発表	
16:09～16:24	グループD発表	
16:25～16:35	休憩・データ集計	
16:35～16:45	結果発表・表彰	
16:45～16:50	アイデアソン講師総評・まとめ	晝田 浩一郎 氏
16:50～16:55	袋井市ご挨拶	鈴木 茂 副市長
16:55～17:00	謝辞・ご挨拶	中村 憲司 技術副委員長
17:00～17:05	全体記念撮影	

4-7成果発表会の様子 <グループA>

提案内容：10年後までにクラウンメロンの新規参入者を9人にするプロジェクト



4. プロジェクト結果・期待できること

このプロジェクトにより期待できること



- ・クラウンメロン生産に関する技術的なハードルが下がることで、毎年新規参入者が増える。
- ★高齢化、就業人口の減少の流れを止め、産出額を戻していく流れになる
- ・クラウンメロン生産のノウハウをデータ化し、デジタルで生産出来る環境になる
- ★世界市場を含めた需要に耐える生産体制・仕組みの確立

12

4-7成果発表会の様子 <グループB>

提案内容：ARスポーツ「HADO」の体育科目への導入



4-7成果発表会の様子 <グループC>

提案内容：“白タク”(ライドシェア)の公共交通機関化

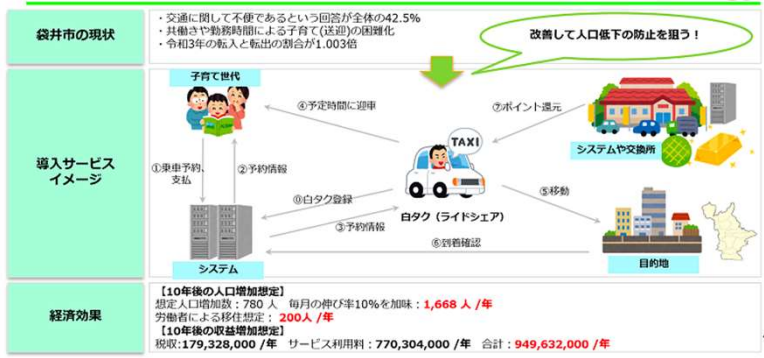


未来の公共交通機関
“Whober”

グループC
五十嵐 涼 (トレンドマイクロ)
山田 圭佑 (大和コンピューター)
月出 総里香 (日本事務器)
瀧川 陸 (インテリジェントウェア)



Executive Summary



4-7 成果発表会の様子 <グループD>

提案内容：ITワーカーの週末副業を活用した袋井市のDX化



6. ビジネスモデル



4-7. 成果発表会 会場の様子



成果発表会場 1



成果発表会場 2



質疑応答の様子



講師総評



鈴木副市長ご挨拶



中村副委員長 謝辞

4-8. 結果発表・表彰<技術委員会賞>

技術委員会賞 採点結果

グループ/項目	市場性	独自性	経済合理性	具体性	発展性	合計
グループA	3.50	3.35	2.60	3.30	3.05	15.80
グループB	3.60	3.30	3.05	3.80	3.80	17.55
グループC	3.75	2.95	3.10	3.75	3.50	17.05
グループD	3.60	3.10	3.20	3.55	3.50	16.95



グループB

4-8. 結果発表・表彰〈袋井市長賞〉



講師の評価ポイント

- 現地の人との積極的な対話
- 私たちが今からやります！
という姿勢



7. アクションプラン

	2022年～2023年	2	この1年で実際にやります	31年～
実証実験				
啓蒙活動				
社内調整				
テレワーカー達の移住・複業の普及				

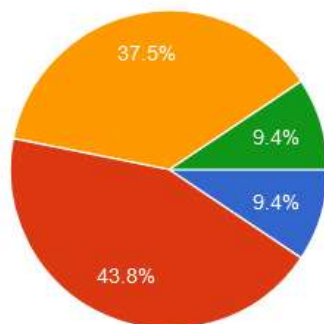


グループC

4-8. 結果発表・表彰〈技術委員長賞〉

各グループのアイデアを聞いて、最も「DX」を感じたグループはどのグループですか？グループを1つ選択してください。

32件の回答



- グループA
- **グループB**
- グループC
- グループD



グループB

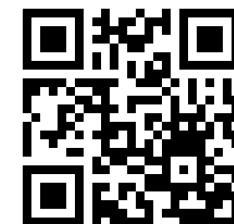
4-9. 全体記念撮影



4-10. 成果発表会の様子（動画）



<https://youtu.be/mifQsOolh0Q>

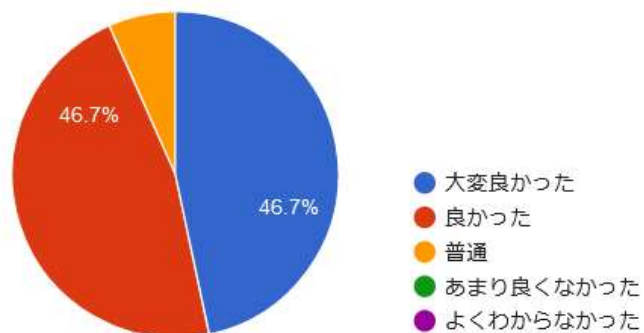


6. 参加者慰労・交流会の様子

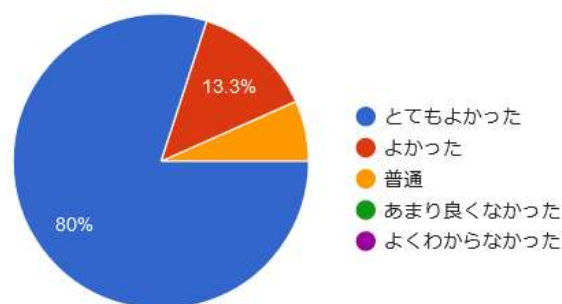


8. 受講者アンケート 1

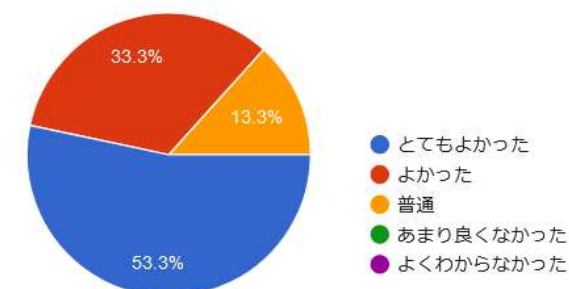
1-1. 研修全体の感想をお伺いします。



データサイエンス講義はいかがでしたか？



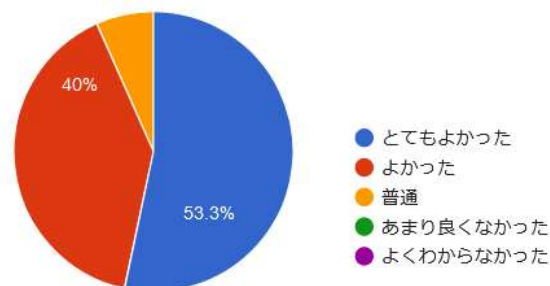
イノベーションするための
マインドチェンジ講義はいかがでしたか？



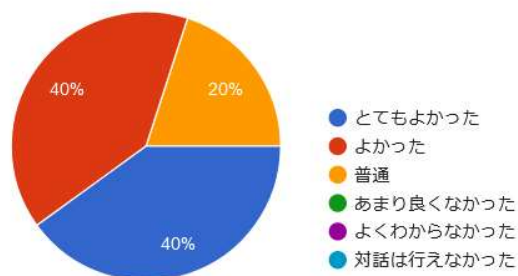
- 各講義、視察先の内容が有意義だった
- 考え続けるというアイデアソンを業務から離れて集中することができたから。
- 普段の仕事ではやらない企画提案に取り組めておもしろかった
- たくさんの体験ができ、それを1週間まとめて行うことができたから。
- アイデアソンの中で問題解決の方法論や事業計画へのまとめ方など新しい知識を得られました。普段接しない他業種の方や行政の方との意見交換が行えました。
- 濃密なプログラムの中で要件定義から成果物発表まで走りきるエキサイティングな経験が出来ました
- 他社の方との繋がりを得られたり、普段の業務ではできない経験を得られたり、行政の取り組みを知る事ができたり、と充実した研修でした。
- アイデアソンの提案までに必要なおおよその経験が網羅されていてとても良いと感じた。
- 短期間でアイデアを埋めるのは困難であったが過ぎてみると良い経験になった。

8. 受講者アンケート2

デザイン思考アイデアソン研修はいかがでしたか？



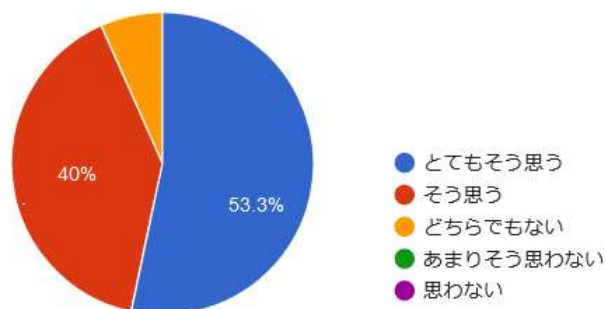
袋井市イベント「海プロフェスタ」や地元住民（ペルソナ）との対話はいかがでしたか？



- なんとなく知っていたデザイン思考の実践ができてよかった
- デザイン思考の流れ、ポイントは今後の社会生活の中でも活かせると思います。
- 非常にチャレンジな内容だった。講師のお二人につられ少しずつ熱量が高まるのを感じよい取り組みだったと思う。
- フレームワークなど知らなかったことを学べた
- 全体をとおして短縮版といった印象が強かったので、もう少しヒアリングや事業計画を詰める時間が取れば、今後の業務につなげやすくなるかと思いました。
- 日常の業務では考えない領域の思考だったので、非常に良い経験となった。
- 内容も然り、テーマの肉付けに役立ったためよかった。
- アイデアソンの目的（アウトプット）と講義内容をもう少しリンクさせて進めると良いかと思いました。アイデアソン自体は、発想の基本として業務に活かせる点が多くあると思いました。
- イベントスタッフや地元住民とコミュニケーションを通じて、積極的なアクションを起こすことの大切さを学んだ
- おはなし好きな住民の方と縁があり、本当に見知らぬ人と話すことができた。自分の性格ではできっこないと思っていたが、その壁を越えたことに驚いている
- 対話から自分の考え以外のものを引き出していくことが、より根本的な問題解決につながるということを学びました。
- 自分からアクションしないと人は動かない。海プロフェスタ自体も大変良いイベントでもっと楽しみたかったです。
- 仮説の段階とのギャップを実際に感じることで、非常に良いプロセスだと理解した。

8. 受講者アンケート3

今回の研修を同僚や後輩に進めたいと思いますか？



- チャレンジして傷つくこともあるが、研修だと思えばできることもあったから。その点ではよい経験になった。
- 他社との交流や地方に触れられる
- 新人研修として、小規模チームで短期間で何かを行うという作業が良いと思ったからです
- 自分の内面に向き合いながら、飽もしっかり用意されているのでストレスが少なく研修を受けることができると思うから
- アイデアソンを通して、他社との交流や提案資料の作り方などを学ぶことが出来たため
- とても過酷な研修ではあったがやりがいのある内容であったため。
- 入社5年目以内の若手にぜひ経験して欲しいと思いました。他社との人間関係を作る絶好の機会ですし、思考の幅が広がる機会であると感じたため

研修で得た学びを今後どのようなことで業務やご自身の生活に活かしていきたいですか？

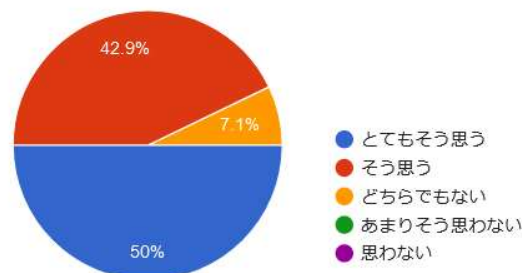
- いろんなボーダーに縛られず越境を意識していきたい
- 自分のアップデートを積極的に行おうと思います！飛び込みます。他の世界へ！
- 固定概念を持たず議論を行っていきたい
- アイデアソンやイノベーション思考は、要件を考える際やプロジェクトのスタートアップのような、0から組み立てる際にいかせるのではないかと感じました。また本研修で得られた繋がりは得難いものであり今後も繋がりを維持していければと思います。
- 案件を複数人で進めることが多いため、今回の研修のようにチームの方の話をちゃんと聞く姿勢を持つよう努める。
- 自分の営業範囲だけでなく、一步引いた目で「何がお客様にとって良い選択なのか」を考えていきたいと思っています。

9. 上席アンケート

研修全体の感想をお伺いします。



今回のような研修を自社の社員・部下に勧めたいと思いますか？



- リアルでの1週間の研修を通して、初めて会った人と何らかの成果を出そうと一生懸命取り組んでいたことと、袋井市のために何ができるのかとすることを現地の方々と交流をしながら進めていけたこと。
- 参加者の好奇心にうまく火をつけて、前向きな活動になっていたところ。
- 初参加となりますが、全員が積極的に参加している雰囲気を感じて非常に良かったです。
- 短い期間で各チーム色々な観点で検討し発表していることが感じられた。
- どのチームのアイデアも実現性が高く目的を達成でき得ると感じ、昨年よりもレベルが高いように思いました。
- 発表内容の是非はともかく活気があってよかったと思います。
- 昨年度の研修に参加しましたが、カリキュラムが絞られてより濃厚になっていたように思えました。
- 通常とは異なる環境での活動を通して、さまざまなことを体験できたと考えるため。
- 他社・他業種とのコミュニケーションが取れて且つ、新しい考えが生まれる可能性が高いため
- 結果よりも過程で得られる貴重な体験、経験が多い。
- 自社以外の人材と交流する場はなかなかないため、このような研修を通して他企業で活躍する同年代と共同で物事にあたることによって、いろいろな刺激や自分の立ち位置というものを考えるきっかけになるかと思えます。
- 特に開発しかしていないエンジニアにむけて参加を進めたいです。
- 仕事に対する目線がミクロからマクロへ変わるので、広い視点を持つきっかけになる研修だと思えます。

イノベーション思考を育む
クリエイティブ研修2022
ありがとうございました！

